

第64回全国社会教育研究大会 広島大会  
令和4年度中国四国地区社会教育研究大会

開催要項

多様性を生み出し  
“百万一心”の心根で  
未来をつくる社会教育!!



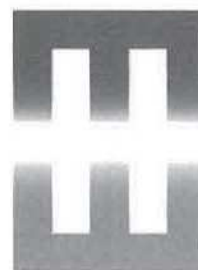
厳島神社大鳥居



原爆ドーム



百万一心碑



元気、  
美味しい、  
暮らしやすい  
ENERGY OF PEACE  
ひろしま

第 64 回全国社会教育研究大会 広島大会 実行委員会

## 1 大会スローガン

多様性を生み出し“百万一心”の心根で未来をつくる社会教育!!

## 2 研究主題

これからの時代を見据えた学びのデザイン

～ ニューノーマル\*時代における社会教育の在り方～

## 3 開催趣旨

広島県は、瀬戸内海の多島美が風光明媚な景観を作り出す沿岸地域や中国山地の山々が四季折々の表情を見せる山間地域などの豊かな自然があり、世界遺産に登録されている厳島神社や原爆ドームには、国内外から多くの人々にお越しいただいています。

本大会の会場は、緑豊かな平和記念公園内にあります。この「平和」を発信し続ける地に、皆様をお迎えできることは、社会教育を含めた全ての教育の基盤となる「平和」について、改めて考えていただける機会になると思っています。

さて、「人生100年時代」や「Society5.0\*の実現」、コロナ禍に伴う「新しい生活様式」など、社会全体が急速に変化する中で、私たちは、より複雑化する課題に直面しています。このような時代だからこそ、多様な主体と連携・協働することが、より一層求められているのではないでしょうか。大会スローガンにある「百万一心」は、広島ゆかりの名将“毛利元就”が残した「心を一つに協同一致して事を行う」という意味の名訓であり、社会教育が目指す「連携・協働」、「開かれ、つながる社会教育」に通じるものです。皆様と心（目的・目標）を一つにして、「未来を創造する社会教育を実現しよう!」との思いを込めています。

全国の英知を結集し、これからの時代を見据えた学びをデザインするきっかけとなる大会を皆様と一緒につくってまいりたいと思っています。

\* ニューノーマル：New（新しいこと）とNormal（正常・標準・常態）を組み合わせた造語。社会の大きな変化により、新しい常識が定着することを表し、日本語では「新しい生活様式」とも呼ばれる。

\* Society5.0：サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会のこと。

（出典：内閣府HP等より抜粋）

**4 主催** 一般社団法人全国社会教育委員連合、  
中国四国地区社会教育委員連絡協議会、  
広島県社会教育委員連絡協議会、広島県教育委員会、  
第64回全国社会教育研究大会広島大会実行委員会

**5 後援** 文部科学省、広島県、広島市、広島県公民館連合会

**6 期日** 令和4年10月26日(水)～28日(金)

**7 会場** 10月26日(水) 広島YMCA国際文化センター 広島市中区八丁堀7-1  
10月27日(木) 広島国際会議場 広島市中区中島町1-5  
10月28日(金) 広島国際会議場 広島市中区中島町1-5

**8 参加対象** 都道府県・政令指定都市・市町村社会教育委員及び社会教育関係者  
生涯学習・社会教育に関心のある方

**9 参加費** 一人 5,000円(大会資料代)

## 10 日 程

10/26 (水)					社教連 理事会 14:00～15:30	都道府県・政令指定都市 社会教育委員連絡協議会等 事務局担当者会議 15:45～17:15		
10/27 (木)	社教連 総会 10:00～11:00	関係者打合せ 11:00～12:00	受付 11:30～12:30	歓迎 アトラクション 12:30～12:50 (10分休憩)	開会行事 表彰式 13:00～13:50 (10分休憩)	記念講演 14:00～15:20 (10分休憩)	シンポジウム 15:30～17:00	閉会 行事 17:10 終了
10/28 (金)	受付 9:00～	分科会 9:30～12:00						

## 11 大会内容

### 10月27日(木) 全体会

- 11:30～12:30 受付
- 12:30～12:50 歓迎アトラクション  
広島山陽学園山陽高等学校 和太鼓部
- 13:00～13:50 開会行事・表彰式
- 14:00～15:20 記念講演  
広島⊕サッカーの軌跡 ～百万一心の精神でつくる広島の未来～  
サンフレッチェ広島 代表取締役社長 仙田 信吾 氏
- 15:30～17:00 シンポジウム  
これからの時代を見据えた学びのデザイン  
～ ニューノーマル時代における社会教育の在り方 ～
- 【コーディネーター】  
志々田 まなみ 氏 (文部科学省国立教育政策研究所 総括研究官)
- 【シンポジスト】  
小田 圭介 氏 (静岡県裾野市東地区おやじの会何にもしない合宿 実行委員長)  
平尾 順平 氏 (特定非営利活動法人ひろしまジン大学 代表理事)  
山崎 瑞穂 氏 (島根県社会教育委員, 親学ファシリテーター)  
藤田 昌也 氏 (山口県教育庁地域連携教育推進課 社会教育主事)
- 17:00～17:10 閉会行事

10月28日(金) 分科会

9:00～ 9:30 受付

9:30～12:00 分科会

第1分科会

テーマ	地域学校協働活動による地域力の向上		
助言者 兼 コーディネーター	[徳島県] 鳴門教育大学 教員養成特別コース 教授 地域連携センター 所長	葛上 秀文氏	運営 責任者 広島県立生涯学習センター 社会教育主事 中尾 公寛
発表者	内 容		
[青森県] つがる市教育委員会 社会教育委員長 葛西 貢造氏	<b>学校を核とした地域づくり</b> 地域学校協働活動を通して、「学びあい、支えあい、高めあう」地域づくり目指して、学校支援ボランティア、自治会、社会教育団体など幅広い地域住民と協働しながら、子どもたちの成長につながる活動事例を紹介します。		
[高知県] 高知市立春野中学校 校長 小川 真悟氏	<b>持続可能な地域とともにある学校の実現</b> 持続可能な地域とともにある学校は、「学校運営協議会」と「地域学校協働活動」のそれぞれの強みを生かした一体的な取組により実現できます。学校運営協議会と地域学校協働本部の立ち上げや運用について、いかに一体的に取り組んでいるか、その実践について発表します。		

第2分科会

テーマ	家庭教育支援・子育て支援の充実		
助言者 兼 コーディネーター	[香川県] 香川大学教育学部 教授 松本 博雄氏		運営 責任者 広島県立生涯学習センター 社会教育主事 武原 智明
発表者	内 容		
[鹿児島県] 霧島市社会教育委員の会議 議長 新田 瑠璃子氏	<b>「地域で親子の育ちを支える仕組みづくり」の取組について</b> 鹿児島県霧島市内各地区に「子育てサロン」を開設することを通して、中心となる「子育てサポートリーダー」を主任児童委員が担い、地域で子育てをサポートする人材を育成し、「子育て支援チーム」の組織化を図る取組について発表します。		
[沖縄県] 一般社団法人まちづくりうらそえ 浦添市母子生活支援施設浦和寮 施設長 桃原 弘子氏	<b>母と子の切れ目のない支援を目指した地域連携の取組について ～教育と福祉の融合～</b> 母子生活支援施設「浦和寮」を取り巻く地域課題と地域連携の在り方について、母と子の日常支援の事例や退所を見据えた支援の取組から考えます。若年出産、発達障害を抱える母の自立を多機能機関で支えたり、沖縄県ひとり親家庭学習支援事業を活用した地域自治会主催「慰霊祭」へ参加したりした取組について発表します。		

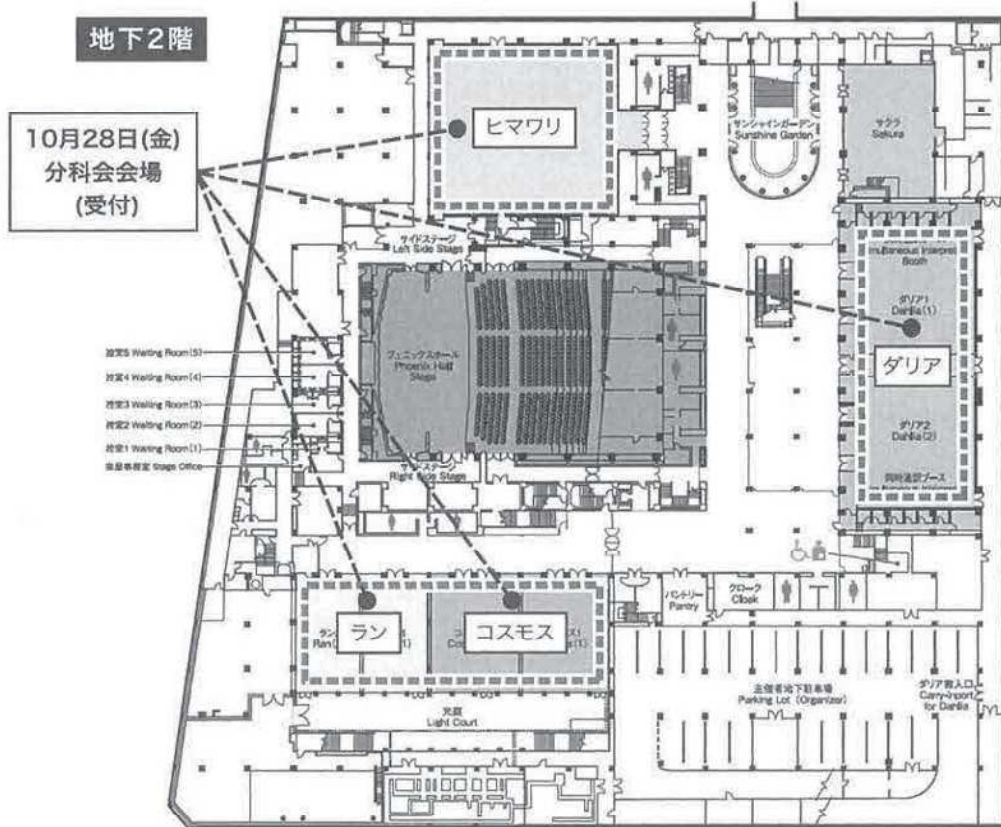
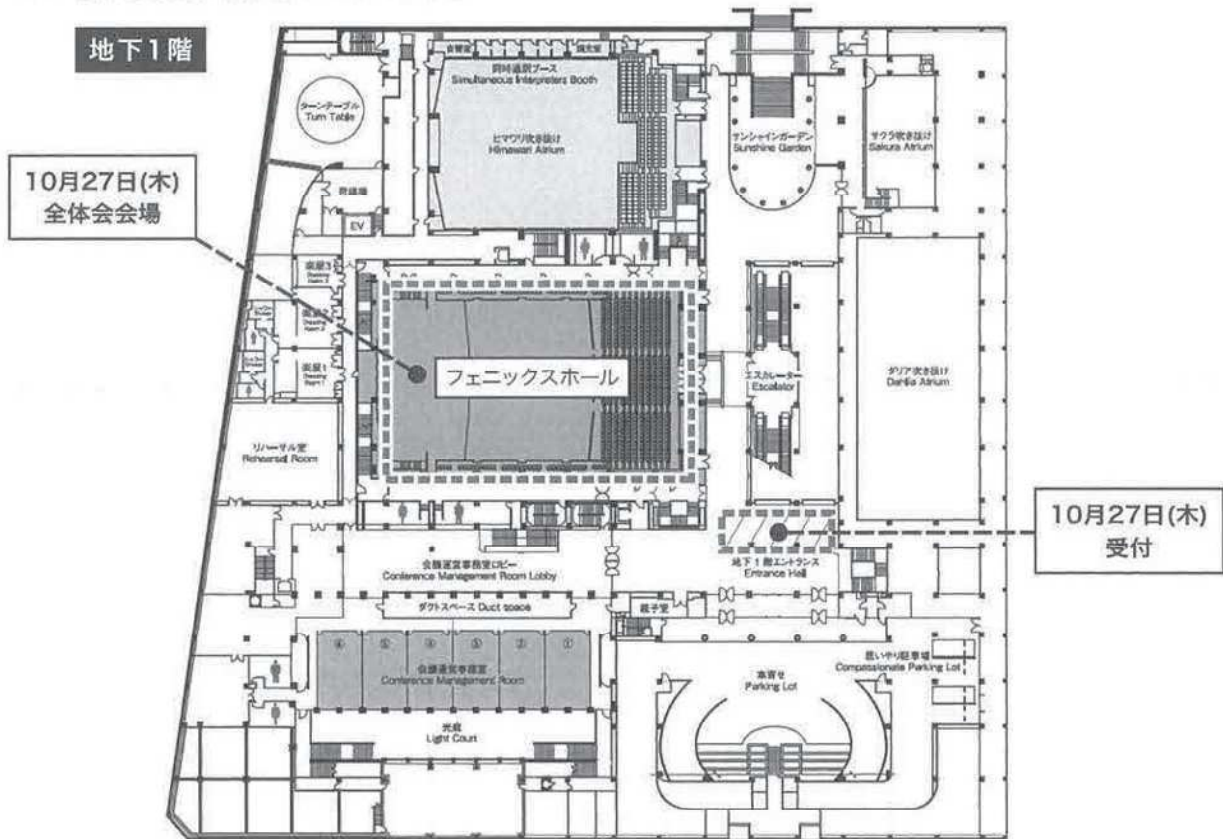
### 第3分科会

テーマ	人生100年時代を見据えた社会教育の在り方		
助言者 兼 コーディネーター	[愛媛県] 新居浜市生涯学習センター 所長 関 福生氏	運営 責任者	広島県立生涯学習センター 主任 池田 準
発表者	内 容		
[富山県] ふるさと黒部つむぐプロジェクト 実行委員会委員長 松野 健作氏	<b>ふるさと黒部つむぐプロジェクト</b> 市民や黒部ゆかりの方々故郷を想い一体感を醸成する機会として、叙情歌「ふるさと」の既存の歌詞に続く「四題目」以降の歌詞を「黒部版」として募集。その後、本事業は、写真展、ミステリーツアー、デジタルアーカイブ等の取組へと発展しています。プロジェクトに関わる多様な関係者が紡いだものとは？		
[広島県] 東広島市教育委員会 生涯学習課 課長補佐兼社会教育主事 福永 崇志氏	<b>「東広島熟年マイスター教育講座」を通じた 高齢期の豊かな学びの展開</b> 広島県東広島市では、高齢期を迎えるための豊かな学びが地域活動などの実践に繋がる好循環を目指したモデル事業を実施し、市域全体に展開しています。この学びを通じて、高齢者自身の「生きがいの創出」「地域での新たな縁」「孤立防止」につながる新たな高齢者観や価値観が作り出されています。		

### 第4分科会

テーマ	社会構造の変化に伴う社会教育施設の役割		
助言者 兼 コーディネーター	[鳥取県] 公立鳥取環境大学環境学部 教授 遠藤 由美子氏	運営 責任者	広島県立生涯学習センター 社会教育主事 杉原 直樹
発表者	内 容		
[島根県] 吉賀町教育委員会 地域・人づくりコーディネーター 檜谷 邦茂氏	<b>公民館×ICT ～GIGAスクール時代の学社融合～</b> 島根県吉賀町では、GIGAスクール構想を学校だけにとどめるのではなく、公民館などの社会教育施設においても整備を進めています。職員が1人1台端末やクラウドを利用することで起こった変化を現場の主事たちと一緒にお話します。		
[岡山県] 岡山市教育委員会 生涯学習課 公民館振興室 主査 友延 栄一氏	<b>「岡山市立公民館基本方針」の策定と公民館の取組</b> 岡山市では、今後10年間の公民館の方向性を示す「岡山市立公民館基本方針 ―ともにわたしたちが未来をつくる 開かれた公民館―」を平成31年3月に策定しました。その策定の経緯や方針に基づく今日的な課題への取組について紹介します。		

## 12 広島国際会議場フロアガイド



※写真提供 (表紙)：広島県 (厳島神社大鳥居、原爆ドーム)、安芸高田市 (百万一心碑)